

## 伊丹市議会議員 おおつる 求の活動報告

# みんなちがって、 みんないい



2年目も全力で頑張る決意です。

市議会へ送っていただき、4月末で早1年になりました。この間、たくさんの貴重な経験をさせていただきました。この経験を活かし『自分らしく暮らせる伊丹』を目指して2年目も全力で頑張ります。

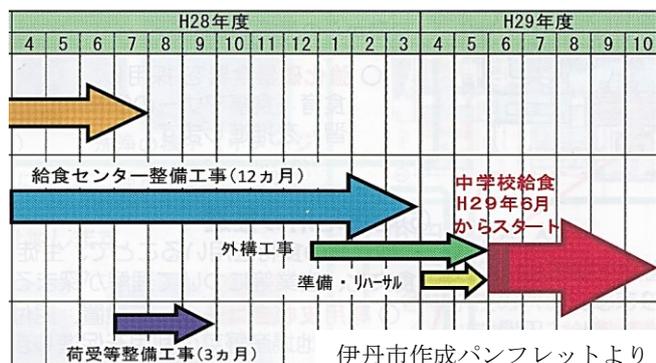
今後ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

遅れましたが  
来年6月

## 中学校給食、始まります。

当初、今年9月スタート予定だった中学校給食。国の交付金がおりになかったり、予定地に土壌改良工事が必要となったり。

遅れること10ヶ月、土壌改良工事もほぼ終わり、交付金も決定したため、給食センター建設工事が始まりました。



順調にいけば、来年6月から市内全中学校は完全給食になります。

4年前まで中学校給食を求める議会質問に対し、「家庭のぬくもりや家庭の味を感じることができる」とともに、家庭の絆を深めるもの」と、いわゆる『愛情弁当論』が答弁されてきましたが、最近「食育や、こどもの貧困対策のため大切」と答弁も大転換。

粘り強く運動してきた市民の方々や、議会質問してきた先輩議員に敬意を表すると共に、食の安全やアレルギー対策など、より良い中学校給食になるよう事業内容を注視していきます。

日々の活動はブログで報告しています。「おおつる 求」で検索して、是非ご一読ください。

# 議会 報告

3月議会の個人質問（3月8日）では、3つを質問しました。

- ①建築物解体等に伴うアスベスト飛散対策
- ②カメラ・ビーコン
- ③放課後児童クラブについて

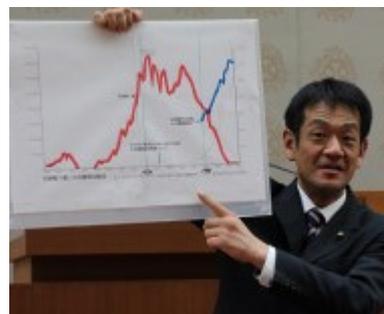
## アスベストばく露を防ぐ手立てを

1970年代から90年代にかけて輸入されたアスベストの8割以上が建材に使用され、その当時に建築された建物が、解体時期にきている。アスベスト調査及び除去作業の現状を市に尋ねた。

公共施設は設計図と目視でアスベスト調査をした後、危険場所は囲い込み、順次除去工事をおこなっていた。

ただ民間建築物は、2005年に国の依頼で床面積1,000㎡以上の建築物540件に吹付けアスベスト使用実態アンケート調査を実施したが、未回答108件が残ったままなど、『民間建築物ではアスベスト対策がほとんどされていない』という実態が浮き彫りに。

所管・指導権限は県にあるため市独自調査は難しい。ただ放置すると市民がアスベストばく露する可能性が極めて高いため、05年調査を継続して進めると共に、建物解体時のアスベスト飛散調査等を県に求めることを強く要望した。



アスベスト輸入量(赤線)の実態を、グラフを使い説明。

## 「放課後児童クラブ」について市長に問う

小学生にとって、放課後の居場所であり、異年齢の子との遊び場空間である「放課後児童クラブ」。従来は3年生までだったが、伊丹市は昨年度4年生まで拡大され、待機児童を出さない方針で運営しているため、保護者の評価は高い。

しかし市は従来の環境・条件のまま4年生を受入れたため、現場は「スペースが狭い」、「指導員が少ない」など深刻な問題が浮き彫りになった。

今年度は5年生、来年度は6年生と段階的に対象を拡大するが、「来年度17児童クラブのうち15クラブで定員を超える」と担当課が推計する異常事態。空き教室が無い学校はスペースを増やすことができないため、『児童クラブ専用棟』建設が必要だ。

この現状に対する見解を藤原市長に質問した。

市長が「本当に必要な施設は創る」と踏み込んだ答弁をしたため、『専用棟』も含めて前向きに検討するで良いかと迫ったが、「校内で対応できない場合は、公共施設の活用などでニーズに答えていく」との答弁に留まった。

児童クラブに通う人数が一番多くなる夏休みが迫っている。答弁を受けて担当課と話し合いを続けている。



## 3月議会 エトセトラ

今議会は代表質問・個人質問に加えて予算審議もあり、  
たくさんの事が議論されました。  
身近な話題をピックアップして、ご報告します。



### ◇まちプラが移転◇

阪急伊丹駅ビル3階の「市民まちづくりプラザ」が、高額な賃料や手狭なスペース等の為、スワンホールのレストラン後へ移転する。登録団体に説明して理解を得る必要があるため移転は2017年3月の予定。

### ◇給付型奨学金制度を創設◇

大学・短大等へ進学を希望しながらも、経済的理由でお困りの方へ、入学金等の支払後、入学支度金の一部として15万円を支給する給付型奨学金制度が創設される。30名程度を想定。応募資格があるため、ご検討の方は是非お問合せを。

### ◇若者世帯の転入支援策◇

人口流入と定住化の促進を目的に、市内在住の親に同居、又は近居する40歳未満の世帯に対し、住宅の購入・リフォーム費用や、賃貸に係る費用等の一部を補助する事業を創設。

様々な条件があり、具体的な申請方法は後日発表される予定。

#### 2016年度当初予算（一般会計）

予算規模：693億円（前年度比1億増）

<主な歳入>

市税 295億、国庫支出金 119億、市債 55億

<主な歳出>

扶助 205億円、人件 118億円、物件 94億

### ◇スポセン体育館を耐震化工事◇

災害時の避難所であるスポーツセンター体育館の耐震改修工事を7月～来年2月にかけて実施。

また緑ヶ丘体育館照明設備のLED化工事をおこない快適なスポーツ環境を整備する。

### ◇若年層への就労支援◇

若年層の就労支援事業が今年も始まる。面接等に役立つ知識と技能を習得する各種講座や、職場体験実習、若年者就職面接会など開催予定。概ね39歳までの方が対象。第1期は5月～9月、第2期は10月～来年2月。定員は各期15名以内。

### ◇組み体操に対する教育長の見解◇

市立小中学校で「組み体操」等による重傷事故が毎年約10～30件起きている。

大阪経済大学の西山教授の調査によると、2012・13年度、兵庫県内小中学校における組み体操事故件数は1890件で全国2位、1万人に対する負傷者数は全国1位。特に中学校では全国平均5.4人に対し、兵庫県は26.1人でダントツ1位、とのこと。

木下教育長は教育的意義を強調しつつも、「感動」や「挑戦」を求めてすべきではなく、安全配慮を万全にした上でおこなうものと方向性を示した上で、各学校長の判断を尊重する、との見解を示した。

放置自転車対策の切り札になるか!?

## JR 伊丹西側にハイテク駐輪場を整備

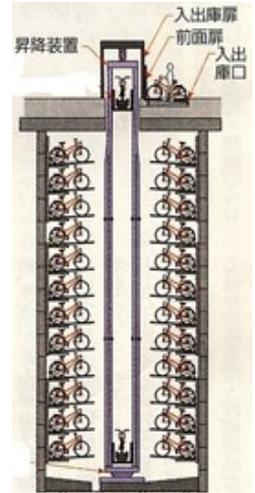
平坦でコンパクトな地形から自転車利用が多い伊丹市。駅周辺の放置自転車問題は長年の課題だ。阪急「伊丹」駅周辺は270台分の路上駐輪ラックを設置してほぼ解決した。残るはJR「伊丹」駅周辺・特に西側。

ただ数百台単位でラックを設置する場所が無いので、地下に250台の自転車が収納できるハイテク駐輪場を整備することに。

場所はアリオ前・本泉寺さんの敷地を無償貸与する。

懸念点は、当初整備費用約2億6千万、年間維持費約500万が必要、初回利用時に自転車サイズ計測・ICタグ設置が必要なため「一時利用」に有効か、など。また、当該地は埋蔵文化財調査が必要なため計画的に工事が進まない可能性も。

このハイテク駐輪場、吹田市(5基)や西宮市(2基)で導入されている。



イメージ図

### 嬉しかったこと



性的少数者・家族等の

相談窓口の設置、及び人権課題解決を求めた「性的少数者の人権を守るための請願書」が可決された。

昨年12月議会の一般質問で取り上げ、市長から前向き答弁を引き出したテーマ。今後は具体的施策へつなげていきたい。

市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。  
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

伊丹市議会議員 おおつる 求

【電話】090-8122-7114 【Web】<http://ootsuru.com>

【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。  
■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流 NPO スタッフとして「地球一周の船旅」に参加 ■中川智子衆議院議員(現宝塚市長)秘書 ■建築従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局 ■2015年4月の伊丹市議会議員選挙に社民党公認で立候補、初当選。 ■会派「フォーラム伊丹」所属。

### 日々雑感

- ◆その手で車イスとボールを操りシユート。車イスバスケ凄いです。
- ◆「最大の差別は戦争」と部落解放同盟伊丹支部長の言葉。
- ◆大阪で「LGBT成人式」。
- ホントの自分を出す参加者。ステキな空気に包まれた空間。
- ◆リアルを知らない政治家が作った米国防下請法で隊員が殺されるのは我慢できん、と元レンジャー部隊の井筒さん。
- ◆オール沖縄が政権を追い込んだ。埋立てを止めて協議「和解成立」。次は私たちの出番。
- ◆こどもの貧困格差、日本は先進41カ国中34位とユニセフ発表。貧困の深刻度が明確に。
- ◆『生きているうちは、ひとは世のなかの役にたつてしまふ。』小説家・石田千さんの「役たらず」に収録されている言葉。